

積極的に歯科検診を受けよう！

富田林高校歯科校医 村本定雄

毎年、春になるとさまざまな検診が学校行事として行われます。その中でも歯科検診は身近な生活習慣病の検査かも入れません。



高校生にとって生活習慣病などと言われてもピンと来ないかもしれませんが悪い生活習慣はすでに始まっています。

口の中は皆さんが鏡一つを使えば簡単に見ることができます。1日に何度も鏡を見て恰好を気にしていても口の中を丁寧に見ている人は少ないかもしれません。

虫歯を発見できるかもしれませんし前歯の裏側についている歯垢や歯石を発見するかもしれません。



口の中は歯が生えかわったり親知らずが生えてきたりと自分自身が成長していることを実体験できる貴重な場所でもあります。

なぜ虫歯が出来るのかなぜ歯石が付いているのかを疑問に思わない人はいないと思います。その時点でもう少し深く考えそれをそのまま放置すれば生活習慣病につながるということに思

いを馳せてもらいたいです。

虫歯は痛くなってきたら歯医者に行けばいいし歯垢や歯石は別に痛くも痒くもないからそのままでいいと思っていたら大変なことになってしまいます。

日ごろから口の中に興味を持ち歯科検診で何を言われるのか冷や冷やして順番を待つのではなく自分の口の中について質問できるくらいに興味を持って臨んでもらいたいです。

